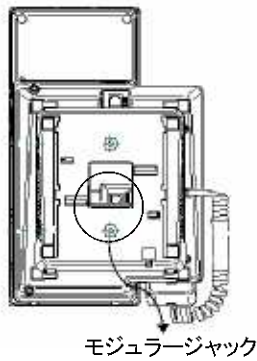


## 電話機使用不可

## 電話機裏面



## &lt; 置き型電話機の場合 &gt;

- 1 ディスプレイに表示があるかどうか確認  
ボタンが1箇所下りたままになっていないか確認
- 2 モジュージャックの抜き差し
- 3 使用できる隣の電話機と交換する
- 3 の作業で、使えるようなら、電話機そのものの故障の可能性あり  
⇒ 弊社へ発想してもらえるよう依頼
- 5 3 の作業で、使えないようなら、配線故障の可能性あり  
⇒ 工事課へ依頼

## 電話機上面



## &lt; コードレス電話機の場合 &gt;

- 1 電源が入っているか確認
- [ ムーゾ2 ]  
電話機上面のアンテナ横にあるPOWボタンを長押しする

## 切ボタン



- [ ムーゾ3 ][ ムーゾ4 ]  
電話機前面の右側にある切ボタンを長押しする

## 電話機後面



- [ アナログコードレス(ACL-PS) ]  
電話機裏面の電池パックを抜き差しする

## ムーゾ2



- 2 充電ができるかどうか確認  
正常に充電が完了した場合、○のランプが緑色に点灯します  
いつまで経っても、充電が完了しない場合は、充電台のコード抜けや  
充電台に電話機がきちんと収まっていない、もしくは充電電池の劣化や  
充電台の不具合が考えられる。  
⇒ 各機種に応じた充電電池を送付する等の案内が必要

## ムーゾ3



## ムーゾ4



- 3 上記方法でも、改善されない場合は工事課へ依頼

## 【その他の場合】

- 「コミアッテマス」と表示

電源OFF/ONにて復旧しなければ、使用場所を変えて再度、電源OFF/ON

→ 《表示が消える》 通話数の不足によるものなので、故障ではなし

→ 《表示が消えない》 故障の可能性がある為、ムージョを弊社に発送してもらうよう依頼

- PLLアンロックエラー

ハード故障のかのせいがある為、ムージョを弊社に発送してもらうよう依頼

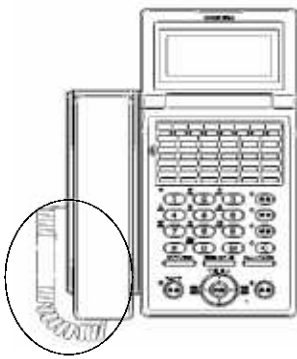
- メモリショキカ

フラッシュメモリの呼出不可のため、ムージョを弊社に発送してもらうよう依頼

- ENPTY(ACL-PS)

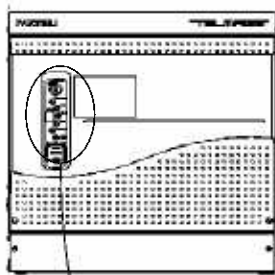
データ未設定の為、工事課へ依頼

## 雑音・片通話



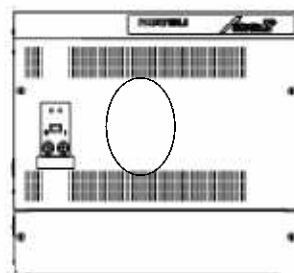
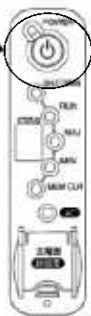
- 1 カールコードを隣の電話機と交換する  
⇒ 原因がカールコードなら、発送する
- 2 復旧しないようなら、工事課へ依頼

## 全台使用不可



- 1 電話機全ての表示が消えているか確認  
主装置に通電されているかどうか、コンセントが抜けていないかどうか確認
- 2 <通電あり>  
POWER(長押し) OFF/ONをする  
⇒ 復旧しないようなら、工事課へ依頼  
<通電なし>  
電気が落ちていないか確認

ACプラグコンセント



【Acteto SAVAJU】

電源OFF/ONをする



## 回線発着信不可(局線ランプが赤く点灯しっぱなし)



### [ ISDN回線の場合 ]

- 1 ランプが点灯している該当電話番号に掛けてみる
- 2 流れてくるアナウンスが・・・  
「 接続されている機器がありません。」  
⇒ DSUまで回線異常がない為、工事課へ依頼  
「プープープー」  
⇒ NTT故障が考えられる為、NTT故障係113へ確認  
( 携帯電話からは0120-444-113 )
- 3 NTT側で異常がなかった場合、電源OFF/ONをする  
⇒ 復旧しないようなら、工事課へ依頼  
※ 古い機種の場合はOFF/ONしない

### [ アナログ回線の場合 ]

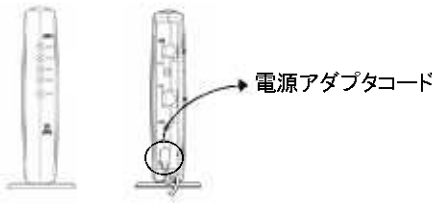
- 1 ランプが点灯している該当電話番号に掛けてみる
- 2 流れてくるアナウンスが・・・  
「プープープー」または、呼びっぱなし  
⇒ NTT故障係113へ確認( 携帯電話からは0120-444-113 )
- 3 NTT側で異常がなかった場合、電源OFF/ONをする  
⇒ 復旧しないようなら、工事課へ依頼  
※ 古い機種の場合はOFF/ONしない

## IP電話障害(局線ランプが赤く点灯しっぱなし)



IP電話だけか、インターネットも接続不可か確認  
利用している回線( ADSL もしくは 光 )を確認

### [ ADSLの場合 ]

- 1 ADSLモデムの電源OFF/ON( 電源アダプタコードの抜き差し )  
**モデム前面 モデム後面**  
  
電源アダプタコード
- 2 外付けルーターの電源OFF/ON もしくは 主装置の電源OFF/ON
- 3 復旧しないようなら、NTTフレッツ故障係( 0120-248-995 )へ問合せ  
< NTTフレッツ故障係 >
  - ① お客様の使用回線状態を確認してもらう
  - ② 回線状態が不安定な場合、どのように処置をしたらよいかNTTに確認する
    - ・速度が申込サービスコースより著しく遅い場合や、伝送損失が高い場合は速度・帯域調整( チューニング )をしてもらう
    - ・NTT局内で暫定的に收容位置を変更してもらう
    - ・保安器点検、モデムの交換、配線点検をしてもらう  
※ 速度・帯域調整( チューニング )や局内での收容位置変更処置は一時的に回線が切断されるので、お客様に処置時間の確認を必ず行い、指定時間で行

〔光の場合〕

- 1 NTT故障係(0120-248-995)へ問合せし、故障または工事が行われて  
ないか確認
- 2 外付けルーターの電源OFF/ONもしくは主装置の電源OFF/ON
- 3 復旧しないようなら、工事課へ依頼

1  
前に  
ご利用いただく

2  
多機能電話機

3  
単独電話機

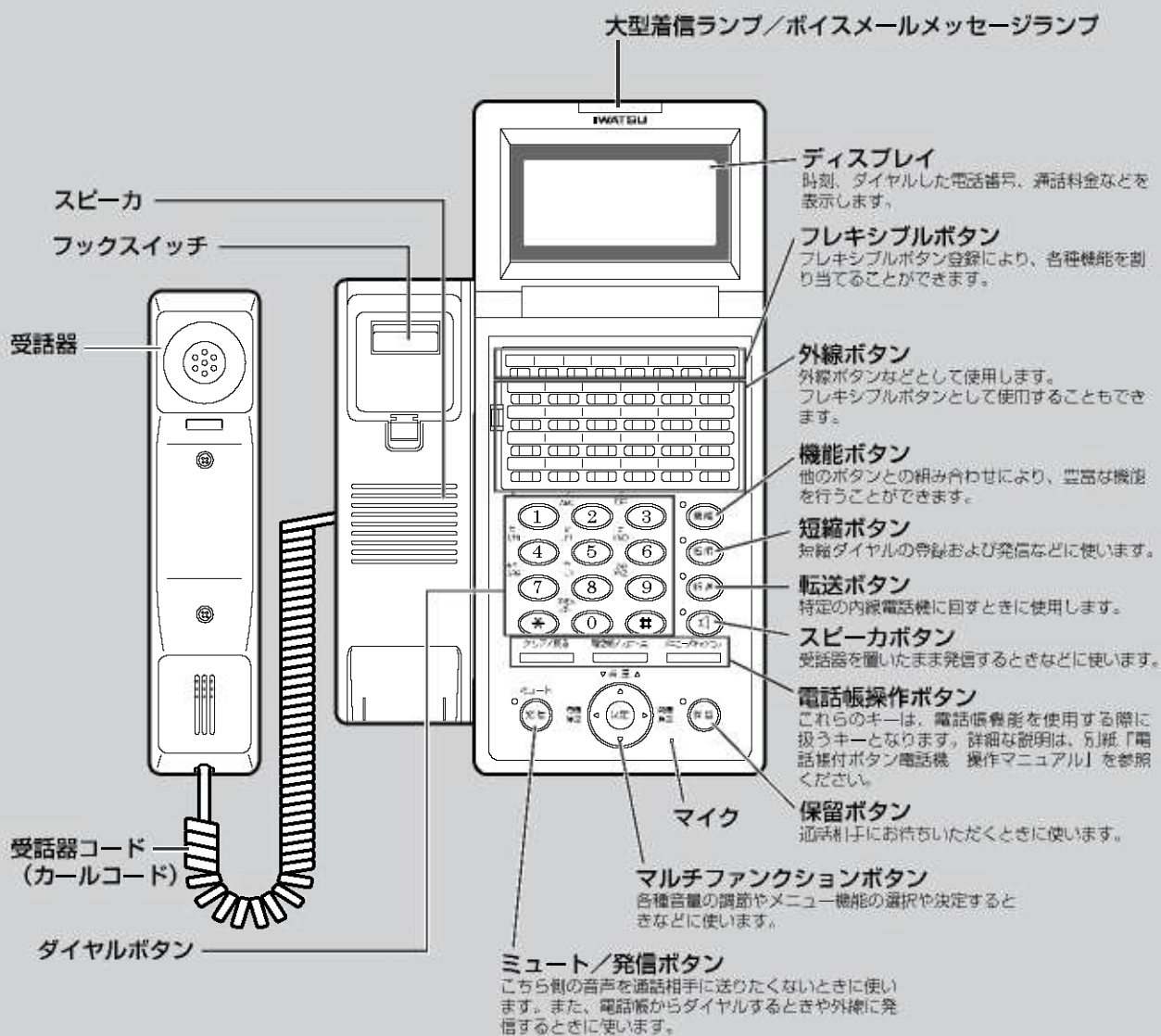
4  
DSユニット付き  
多機能電話機

5  
ISDN

6  
システム機能

7  
ご参考に

## 2. 多機能電話機



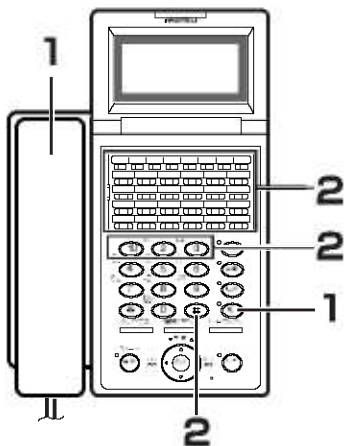
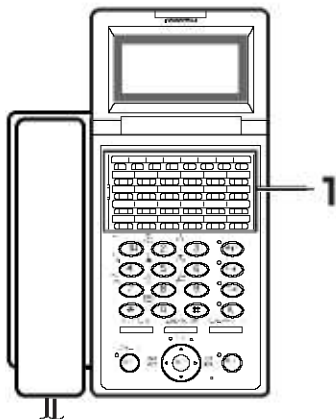
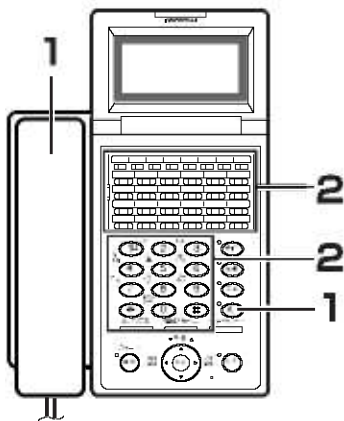
\*接続していただく多機能電話機のタイプにより、ディスプレイの表示位置、キー配置、ランプ位置が多少異なりますので、ご注意ください。

**オプション** マークがついている項目は、機器の追加が必要です。

# 不在転送 / 話中転送 / 未応答転送

自席に不在中または通話中のときなど、かかってきた電話を指定した電話機へ自動的に転送することができます。この機能は不在転送可の設定がされた電話機で利用できます。

1 ご利用いただく前に  
2 多機能電話機  
3 単独電話機  
4 対応機種  
5 ISDN  
6 システム機能  
7 ご参考に



## 転送先の登録方法

- 1 受話器を取り上げるか「スピーカ」ボタンを押します。「ツツツツツ」という内線発信音が聞こえます。
- 2 「不在転送」ボタンを押し、続けて転送先の内線番号を押します。  
※登録が完了すると確認音が聞こえます。

## 転送機能のON/OFF

- 1 「不在転送」ボタンを押すごとに、転送機能のON/OFFが切り替わります。  
ONにすると、「不在転送」ボタンが赤色で点灯または点滅します。着信した外線は、登録された転送先に自動的に転送されます。



**Note**

「不在転送」ボタンはデータ設定により、あらかじめフレキシブルボタンに登録が必要です。

## 転送モードの切り替え方法

- 1 受話器を取り上げるか「スピーカ」ボタンを押します。「ツツツツツ」という内線発信音が聞こえます。
- 2 「不在転送」、「#」ボタン（2回押す）、該当する数字ボタンの順に押します。
  - 不在転送モード → 「1」ボタン
  - 話中/未応答転送モード → 「2」ボタン
  - 未応答転送モード → 「3」ボタン
 ※登録が完了すると確認音が聞こえます。

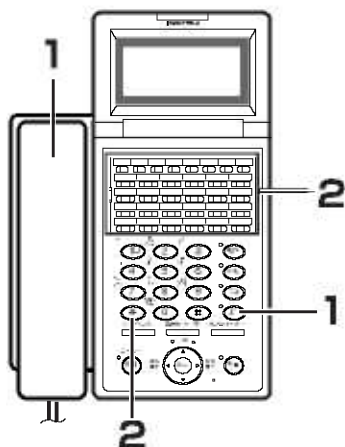


**Note**

- ・不在転送、話中/未応答転送、未応答転送機能を使用する電話機は、不在転送可をデータ設定により、あらかじめ登録する必要があります。
- ・未応答転送機能を使用する電話機は、未応答時間をデータ設定により、あらかじめ登録する必要があります。
- ・内線通話規制されているIT話機への転送はできません。

## 不在転送 / 話中転送 / 未応答転送

### 登録内容の取り消し方法



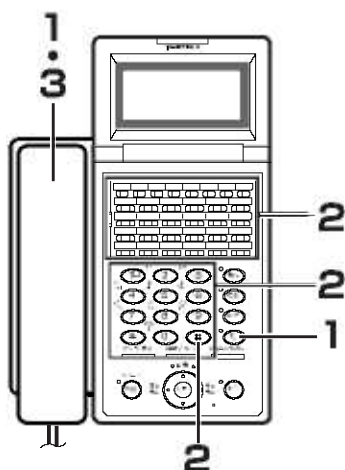
- 1 受話器を取り上げるか「スピーカ」ボタンを押します。  
「ツツツツツ」という内線発信音が聞こえます。
- 2 「不在転送」、「\*」ボタンの順に押します。



**Note**

「不在転送」ボタンはデータ設定により、あらかじめフレキシブルボタンに登録が必要です。

### 別の電話機から転送先を変更する方法



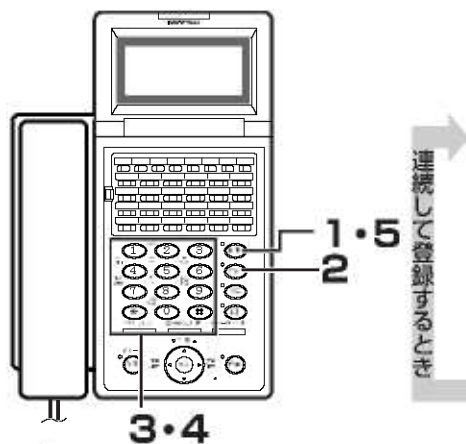
- 1 受話器を取り上げるか「スピーカ」ボタンを押します。  
「ツツツツツ」という内線発信音が聞こえます。
- 2 「不在転送」、「#」ボタンの順に押し、続けて転送を登録している電話機の内線番号を押します。  
※転送先を登録している電話機が転送機能を休止（OFFの状態）にしている場合は、別の電話機から転送先の変更はできません。  
※登録が完了すると確認音が聞こえます。
- 3 受話器を置きます。  
転送変更の操作を行った電話機が新しい転送先になります。



**Note**

「不在転送」ボタンはデータ設定により、あらかじめフレキシブルボタンに登録が必要です。

# 短縮ダイヤルを利用するとき



- Note**
- システム全体の共通短縮番号（000～899（初期は00～89））は、簡易中継台、システム電話機（親機）からデータ設定により、登録できます。
  - システム電話検索方法は75ページを参照してください。
  - 個別短縮番号（90～99）は、電話機ごとに登録できます。
  - 1つの短縮番号には、32桁以内のダイヤルと16桁以内の文字が登録できます。
  - ISDN回線で短縮ダイヤルを利用するときは、相手の電話番号のあとに「#」ボタンを登録してください。

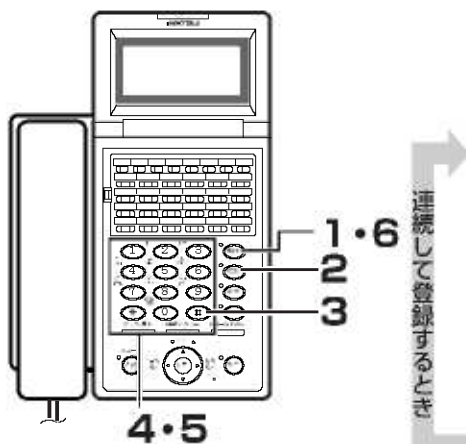
## 相手先の電話番号の登録方法

- 1 受話器を置いた状態で「機能」ボタンを押します。
- 2 「短縮」ボタンを押します。
- 3 登録する短縮番号（00～89、90～99）を押します。  
※Noteをご参照ください。
- 4 相手の電話番号を押します。  
※以下の登録もできます。
  1. ダイヤルするまでの待ち時間（ポーズ時間）  
「保留」ボタンを押し、続けて「1」～「9」ボタン（ポーズの秒数）を押します。
  2. プッシュホンサービスの番号  
「保留」、「\*」ボタンを押し、続けてプッシュ番号を押します。
  3. 他の短縮ダイヤル  
「保留」、「短縮」ボタンを押し、続けて他の短縮番号を押します。

- 5 「機能」ボタンを押します。

- Note**
- システム全体の共通短縮番号を4000件（0000～3999）に拡張することが可能です。拡張するためには、データ設定によりあらかじめ登録が必要です。お買い求めの販売店にお問い合わせください。

## 外線グループ番号も含めた登録



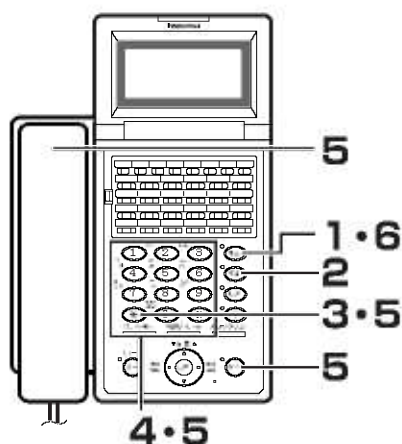
- Note**
- 使用できる外線グループ番号は、データ設定により、あらかじめ登録が必要です。登録内容は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

- 1 受話器を置いた状態で「機能」ボタンを押します。
- 2 「短縮」ボタンを押します。
- 3 「#」ボタンを押します。
- 4 登録する短縮番号（00～89、90～99）を押します。
- 5 使用する外線グループ番号（001～046・048～230）を押します。  
※1 外線グループ番号（231～250）は会議室グループとして使用します。  
※2 外線グループ番号（047）はボイスメールの外線グループとして使用します。  
※3 外線グループ番号（001～046・048～230）の範囲で登録してください。

- 6 「機能」ボタンを押します。



## 相手先名の登録方法



- 1 受話器を置いた状態で「機能」ボタンを押します。
- 2 「短縮」ボタンを押します。
- 3 「\*」ボタンを押します。
- 4 登録する短縮番号（00～89、90～99）を押します。  
※Noteをご参照ください。
- 5 相手先名（16文字以内）を入力します。
  1. 「\*」ボタンでカタカナ入力モード、英数字入力モードを選択します（最初は英数字モードになっています）。
  2. ダイヤルボタンで文字を選択し、1文字ごとに「保留」ボタンで確定します。
  3. 再度「保留」ボタンを押すと1つ前の文字が取り消されます。
  4. 入力したすべての文字を取り消す場合は、受話器を上げ下げしてください。

### Note

- ・システム全体の共通短縮番号（000～899（初期は00～89））は、簡易中継台、システム電話機（親機）からデータ設定により、登録できます。
- ・システム電話検索方法は75ページを参照してください。
- ・個別短縮番号（90～99）は、電話機ごとに登録できます。
- ・1つの短縮番号には、32桁以内のダイヤルと16桁以内の文字が登録できます。
- ・ISDN回線で短縮ダイヤルを利用するときは、相手の電話番号のあとに「#」ボタンを登録してください。
- ・システム全体の共通短縮番号を4000件（0000～3999）に拡張することが可能です。拡張するためには、データ設定によりあらかじめ登録が必要です。
- ・相手先名を漢字登録（全角8桁）することも可能です。（対象機種：IX-24KTDXW、IX-24KTDXE、IX-12IPKTD-E）相手先名は、データ設定によりあらかじめ登録が必要です。お買い求めの販売店にお問い合わせください。

- 6 「機能」ボタンを押します。

## 登録を変更するとき

上記の「相手先名の登録方法」の手順（1）～（6）を繰り返すことで、自動的に前の登録内容が書き替えられます。

### Note

一度登録した内容は消去できませんので、他のダイヤルを上書きしてください。なお、消去が必要な場合はお買い求めの販売店にお問い合わせください。

## 文字対応表

数字（0～9）を押すごとに、対応する表示文字が変わります。例えば、英数字モードのとき「2」ボタンを押すと、「A→B→C→2」の順に、カタカナモードのとき「2」ボタンを押すと「カーキークーケー→2」の順に表示が変わります。

ABC2	カキクケコ2
1 (1) (2) (3) DEF3	アイウエオ1 (1) (2) (3) サシスセソ3
JKL5	ナニヌネノ5
GH4 (4) (5) (6) MN08	タチツテト4 (4) (5) (6) ハヒフヘホ6
TUV8	ヤエヨ8
PQRS7 (7) (8) (9) WXYZ9	マミムメモ7 (7) (8) (9) ラリルレロ9
-. ■ & 0	ワラン * - 0
カタカナモードへの切り替え * 0 # 大文字/小文字切り替え	英数字モードへの切り替え * 0 # 大文字/小文字(7/10/14/13)の切り替え

※■は、スペースです。

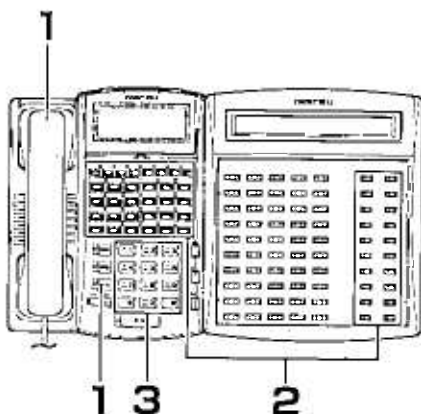
DSSユニットからシステムの機能进行操作するとき〈内線着信/転送〉

時刻調整

システム内の時計をセット、または微調整できます。

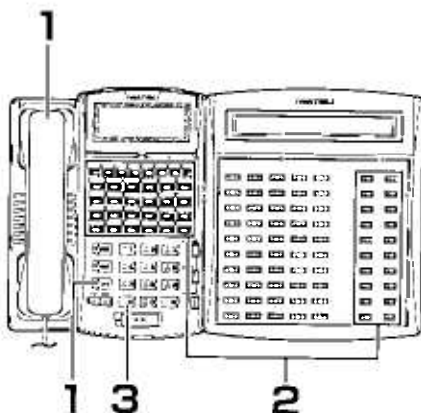
●時刻のセット方法

- 1 受話器を取り上げるか「スピーカ」ボタンを押します。  
「ツツツツツ」という内線発信音が聞こえます。
- 2 「時刻調整」ボタン（または「機能」+「6」「4」ボタン）を押します。
- 3 24時間表記で時刻を押します。  
〈例〉午後3時30分の場合は、「1」「5」「3」「0」ボタンを押します。  
時刻がセットされると、「プッププッ」という確認音が聞こえます。



●時刻の微調整方法

- 1 受話器を取り上げるか「スピーカ」ボタンを押します。  
「ツツツツツ」という内線発信音が聞こえます。
- 2 「時刻調整」ボタン（または「機能」+「6」「4」ボタン）を押します。
- 3 「\*」ボタンを2回押します。



Note

- 時刻の微調整を行った時点で0～29秒のときは分はそのままの表示、また30～59秒のときは分はプラス1されて表示されます。いずれの場合も、秒は0にリセットされます。
- 「時刻調整」ボタンはデータ設定により、あらかじめ登録が必要です。

# 「機能」 ボタンの使い方

以下の機能は工事によって設定する必要があるものです。

データ設定がされているかどうかは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

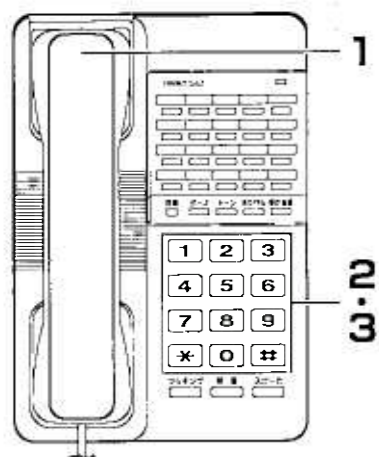
### ■多機能電話機のさらに便利な使い方

「機能」ボタンと「0」～「9」のダイヤルボタン、「\*」、「#」ボタンを組み合わせ、以下のような豊富な機能の操作ができます。主に、電話機のフレキシブルボタンに機能が登録されていない場合に使用します。

操 作	機能の名称	用 途	参照ページ
「機能」[1][1]	ロングフラッシュ（フック）	ダイヤル途中でかけ直しするときに使用します	17、23
「機能」[1][2]	ショートフラッシュ	ショートフラッシュ信号を送出するときに使用します	—
「機能」[1][3]	ダイヤルリバース（ブッシュ）	ブッシュ信号を送出できます	51
「機能」[1][4]	秘話解除	通話中の外線に割り込みができます	39
「機能」[2][1]	セーブナンバリダイヤル	ダイヤルした番号を記憶させ、再びかけ直すことができます	47
「機能」[2][2]	メモダイヤル	通話中に別の電話番号を記憶させ、かけ直すことができます	48
「機能」[2][3]	外線予約（トランクキューイング）	外線の使用予約ができます	49
「機能」[2][4]	外線時間予約 （タイムドトランクキューイング）	指定時間後の外線使用予約ができます	50
「機能」[3][1]	グループ内代理応答	同じ内線グループにかかってきた電話に別の電話機で応答できます	53
「機能」[3][2]	グループ外代理応答	他の内線グループにかかってきた電話に別の電話機で応答できます	53
「機能」[3][3]	個別代理応答	着信している電話機の番号をダイヤルして代わりに応答できます	53
「機能」[3][4]	パーク応答 （コールパークピックアップ）	パーク保留に応答するときに使用します	35
「機能」[3][5]	ページ応答（ミーティング・ミー応答）	スピーカ呼び出しに応答するときに使用します	56
「機能」[4][1]	タイムコール	設定した時刻に電話機を鳴らしてお知らせします	65
「機能」[4][2]	モーニングコール	指定した時刻に電話機を鳴らし、メッセージを流します	64
「機能」[4][3]	内線コールバック	通話中の内線通話が終了したことをお知らせします	57
「機能」[4][4]	電話機パスワード	外線の発信規制ができます	54
「機能」[4][5]	伝言再生（音声案内）	音声メッセージを再生します	187
「機能」[6][1]	マイク	マイクのON・OFFの切り替えを行うことができます	26、53、58
「機能」[6][2]	BGM	スピーカからBGMを流します	186
「機能」[6][3]	LCD表示切り替え	ディスプレイの表示内容を切り替えることができます	71
「機能」[6][4]	時刻調整	時刻の調整を行うことができます	144
「機能」[6][5]	内着モード切り替え	内線着信を音声着信、トーン着信のどちらかに指定できます	23
「機能」[7][1]	通話料金表示（前回分）	前回通話した1回分の料金を表示します	76
「機能」[7][2]	通話料金表示（本日分）	当日分の料金を表示します	76
「機能」[7][3]	通話料金表示（今月分）	当月分の料金を表示します	76
「機能」[7][4]	通話料金表示（先月分）	先月分の料金を表示します	77
「機能」[7][5]	グループ予算額設定、 グループ使用率表示	内線グループ（部署など）別の予算額に対する使用率を表示します	77
「機能」[9][9]	自内線番号表示	自分の電話機の内線番号を表示します	75
「機能」[#][9]	ボタン案内	各ボタンに何が割り当ててあるか確認できます	31

## 外へ電話をかけるとき〈内線専用機の外線発信〉

### 外線発信／グループ外線発信でかけるとき 〈外線発信／グループ外線発信〉

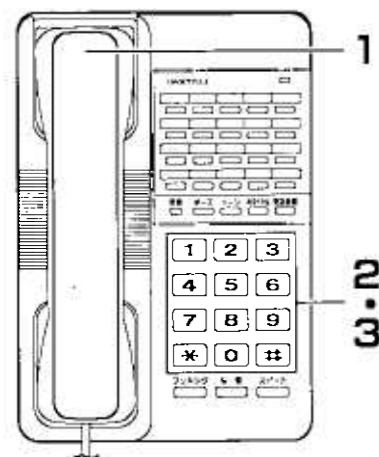


- 1 受話器を取り上げます。  
「ツツツツツ」という内線発信音が聞こえます。
- 2 該当する番号を押します。
  - 外線発信の場合  
→使用する外線アクセス番号（1～4桁）を押します。
  - グループ外線発信の場合  
→使用する外線グループ番号（1～4桁）を押します。「ツ」 という発信音に切り替わります。  
※該当する外線（グループ内のすべての外線）が使用中の場合は、「ツーツー」という話中音が聞こえます。その場合は受話器を戻し、少し待ってから再び、上記手順（1）から操作してください。
- 3 相手の電話番号をダイヤルします。
- 4 お話しします。

**Note**

- 外線アクセス番号は、外線をアクセスするための番号で、局番とは別に外線ごとに割り当てられます。
- 外線グループアクセス番号とは、グループ分けされている複数の外線全体に割り当てられる番号です。
- 使用できる外線アクセス番号、外線グループアクセス番号は、データ設定により、あらかじめ登録が必要です。登録内容は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

### 短縮ダイヤルでかけるとき〈短縮ダイヤル発信〉



- 1 受話器を取り上げます。
- 2 「短縮発信特番」を押します。
- 3 相手の短縮番号をダイヤルします。  
登録されている電話番号が自動ダイヤルされます。
- 4 お話しします。

**Note**

- 短縮番号登録用の特番は、データ設定により、登録が必要です。登録内容は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

### 短縮ダイヤルを登録／変更するとき〈短縮ダイヤル登録〉

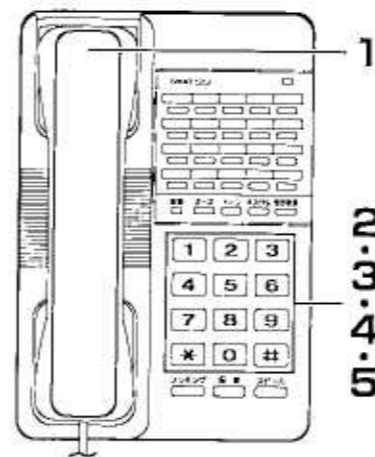
- 登録するとき

- 1 受話器を取り上げます。
- 2 短縮番号を登録する特番を押します。
- 3 登録する短縮番号（90～99）を押します。  
※この短縮番号は電話機ごとに登録できます。
- 4 外線グループアクセス番号（1～4桁）を押します。
- 5 相手の電話番号を押します。

- ※1つの短縮番号には32桁以内で登録ができます。
- ※ISDN回線で短縮ダイヤルを利用する場合、押しボタンダイヤル（PB）式をご使用のときは、相手の電話番号のあとに「#」ボタンを登録してください。

- 登録を変更するとき

登録方法の手順を繰り返すことで、自動的に前の登録内容が書き換えられます。



**Note**

- 外線グループアクセス番号のある電話機の場合は「グループ有」の特番、外線グループアクセス番号のない電話機の場合は「グループ無」の特番になります。
- 短縮番号登録用の特番は、データ設定により、あらかじめ登録が必要です。登録内容は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

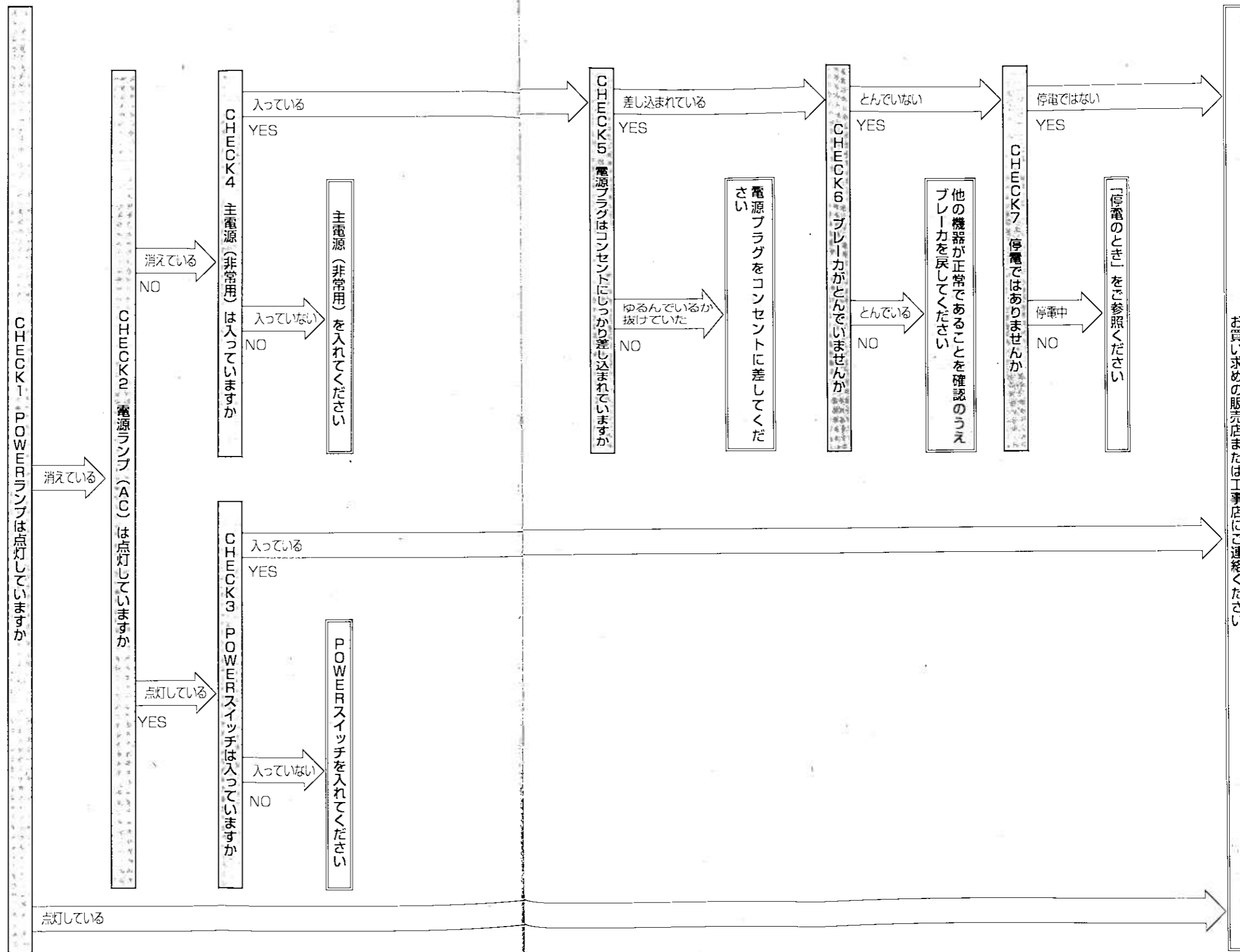
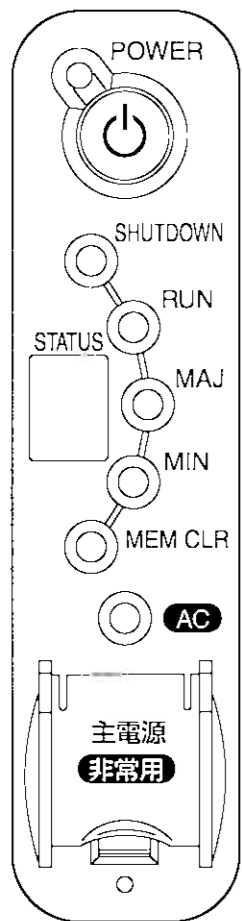
### さらに便利な使い方

- 3人または4人で通話できます。〈外線会議通話〉〈複数外線会議通話〉〈外線間会議通話〉……………97、98ページ
- 空いている外線を自動的に探せます。  
〈空外線自動捕捉〉〈トランクキューイング〉〈タイムドトランクキューイング〉……………99、101、102ページ
- 最後に電話した相手に自動的に発信できます。〈ラストナンバーダイヤル〉……………100ページ
- ダイヤルしないで特定の相手先に自動的に発信できます。〈外線自動発信〉……………103ページ

1 ご利用いただく  
2 多機能電話機  
3 単独電話機  
4 ISDNユニット付き  
5 中継台（ATT）  
6 ISDN  
7 システム機能  
8 ご参考に

# 故障！とお考えになる前に

次の診断シートに従って主装置を点検してください。



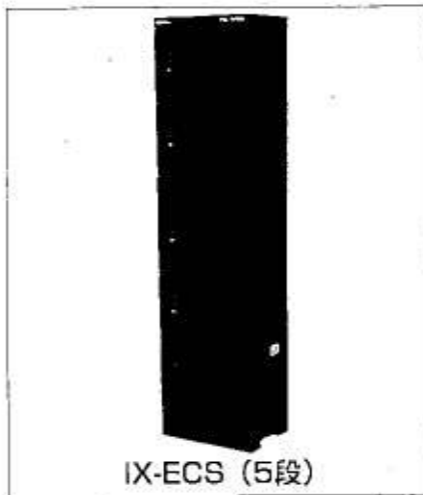
- 1 ご利用いただく前に
- 2 多機能電話機
- 3 単独電話機
- 4 多機能電話機 (FAX/データ)
- 5 中継台(ATI)
- 6 ISDN
- 7 システム機能
- 8 ご参考に

# システムの構成

## システムコントローラー (主装置)



IX-ECS (1段)



IX-ECS (5段)



IX-ECS (6段)

## 多機能電話機



標準タイプ (漢字電話帳付)  
24KTDXE



標準タイプ (漢字電話帳付)  
24KTDXW



カナ数字ディスプレイタイプ  
12KTD-R



ディスプレイなしタイプ  
12KTS-R



カナ数字ディスプレイタイプ  
増設キー付12KTD-R



ディスプレイなしタイプ  
増設キー付12KTS-R



多機能電話機  
IX-12IPKTD



簡易タイプ (8ラインキー)  
VTM

## コードレス電話機



デジタルコードレスキーテレホン  
DC-KTL (G)



デジタルコードレス子機  
DC-PS6



デジタルコードレス子機  
DC-PS5-A



デジタルコードレス子機  
DC-PS5-C

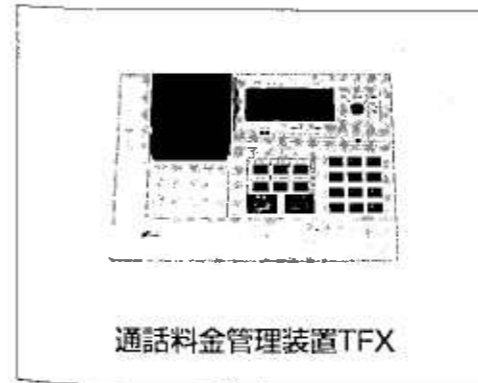
## オプション



内線ワンタッチコンソール  
DSS-R



中継台 (ATT)



通話料金管理装置TFX



局線表示箱LBOX



デジタルドアホンDDPH

1. ご利用いただく前  
2. 多機能電話機  
3. 単独電話機  
4. DSS-R付多機能電話機  
5. 中継台(ATT)  
6. ISDN  
7. システム機能  
8. 参考

# Acteto II'

ディスプレイ付多機能電話機

## [操作早見表] 各部の名称とはたらき

